

§ 学長の挨拶

社会・経済状況の急激な変化により、人類は地球規模で一つの世界を考えなければならなくなり、日本を支えてきた個々の勤勉さや平均的能力の高さのみでは通用しない時代を迎えています。このような時代変化の中、大学生の教養、専門基礎知識の充実や国際力の向上について、社会からは多様な期待、要望が寄せられております。

本学においても教育・研究機能を維持し、将来に向けたさらなる発展を実現するため努力を重ねておりますが、学生諸君の新たな修学支援体制や環境整備のためには資金不足の現実が大きな壁となっております。富山大学基金は、本学独自の学生支援、教育研究支援、国際交流支援、社会貢献支援、キャンパス環境整備等の事業を推進し教育研究機能のさらなる強化と魅力づくりのため設立いたしました。昨年8月に募金活動を開始し、これまで学内及び同窓会関係者の皆様から多くのご厚情をいただきまいました。3大学が統合した新生富山大学の発展のため、今後とも皆様のご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

◎ 富山大学基金受入状況（平成25年3月末現在）

区 分	件 数	金 額 (円)
役員・教職員	98	4,581,000
元教職員	87	4,475,000
在学生	7	45,000
同窓会	927	20,131,200
保護者・一般	7	45,000
法人等	13	3,825,063
計	1,139	33,102,263



富山大学基金の募集案内にあたり、富山大学同窓会連合会及び各学部同窓会のご協力のご支援を賜りましたこと厚く御礼申し上げます。

また、この他に「YKKグループ富山大学同窓会」からは、別途募集案内をしていただきましたこと重ねて御礼申し上げます。（同富山大学同窓会受入（同窓会の内数） 44件 1,625,000円）

§ 富山大学基金

富山大学基金は平成24年4月に設置され、8月から募金を開始いたしました。学内の教職員はもとより、名誉教授の先生方、事務職員のOB・OGの皆様方並びに同窓会連合会のご協力の下、各学部の同窓会の皆様方のご理解とご協力によりまして平成25年3月末現在の寄附件数は、1,139件、基金総額は、約3,300万円であります。

皆様方からご寄附をいただいた基金を有効に活用するために、基本財産の目標額1億円を目指して頑張っ ていきたいと思っております。

今後定期的に「基金便り」を発刊し、募金状況等をお知らせしたいと思います。

基金事務室の場所は、「学生支援・地域連携交流プラザ」の2階にあります。

また、何かお問い合わせがある場合は、下記にご照会願います。

ご寄附いただき、ご芳名の開示をご承諾 いただいた皆様を Web に掲載いたしまし た。

発行 富山大学基金事務室
担当 高邑、林

Tel 076-445-6178、6179

Fax 076-445-6014

E-mail kikin@adm.u-toyama.ac.jp